



目の前にある「戦争」を忘れない

- 今年2022年の2月に、ロシアがウクライナへ侵略して始まった戦争は、この10月下旬現在、停戦協議がいまだ順調に進んでいないとする報道が多い。
- 戦争は人と人が殺し合うことだから「ただちにやめてくれ!」「殺すな!」と私は祈る。人類の歴史は戦争を抜きに語れないが、人類の理想は戦争をしないことだ。
- テレビや新聞雑誌、インターネットで、ウクライナとロシアの戦況が、朝から晩まで報道される。戦争報道は見るのが辛い。だが、見慣れてしまうことや無関心にならないように気をつけている。
- なぜならば「戦争は、ある日突然に始まる」と読んだことがあるからだ。庶民にとって戦争は気がついたら始まっているものらしい。気をつけているに、こしたことはない。
- たしかに私たちの目の前で軍事が展開されている。沖縄県に集中する在日米軍基地。沖縄県に増強される自衛隊基地。北朝鮮が発射し日本列島を縦断するミサイル。東アジアの政治的かつ軍事的緊張など。それらが、独立国として問題アリなのか、専守防衛のそなえなのか、戦争を抑止する国際政治なのかは、つねに静かな言葉による国境をこえた話し合いが必要だ。話し合いをやめて感情に走ったときこそ最大の危機がくると思う。
- 私はいかなる戦争にも反対する。戦争が怖いからだ。人と人が憎しみ合い、殺し合うのは嫌だ。もちろん私のささやかな日常生活を守りたい。日常生活を守るために戦争をする現実があるという人がいたら、私はその人と話し合いをつづけたい。この77年間、日本は戦争という外交をしていない。その現代史の現実を語りたい。
- 私が議員として働くのは地方自治体の政治の場です。国際政治とは関係ないと言う人がいるかもしれない。しかし反戦平和の思いは、国際政治の場だけではなく、毎日の生活をする人びとのなかにあると、安寧な日々を愛する私は考えています。



金井ひろし KANAI

目黒で暮らして30年。2人の子どもの保護者。福祉と教育の問題、コミュニティの活性化を考え行動する。好きな食べ物はビール。



よっちゃん YOTCHAN

目黒で暮らして8年。2人の子どもの保護者。保育園の民営化問題を考え行動する。好きな食べ物はタイ料理。



倫さん NORISAN

目黒で暮らして15年。2人の子どもの保護者。学童と児童館の民営化問題を考え行動する。好きな食べ物はカラアゲ。

金井 区役所が重要な計画決定をするのですから、保護者たちへ、十分な相談をして、丁寧に説明し、合意形成の努力をするべきなのですが、それを怠ったのです。

よっちゃん 保護者が入園時に区長と結ぶ利用契約書別紙には、保育の場所が現在の保育園となっており、当然契約期間が満了する満6歳になる年の3月末日まで現保育園で保育を受けることを期待して契約しています。この「期待しうる地位」を一方的に奪うと言っているから、区役所は保護者を納得させる十分な話し合いをするべきじゃないかと思いました。公共福祉をする区役所が、こういうことをしているのか、と憤ったのです。

倫さん 保護者が入園時に区長と結ぶ利用契約書別紙には、保育の場所が現在の保育園となっており、当然契約期間が満了する満6歳になる年の3月末日まで現保育園で保育を受けることを期待して契約しています。この「期待しうる地位」を一方的に奪うと言っているから、区役所は保護者を納得させる十分な話し合いをするべきじゃないかと思いました。公共福祉をする区役所が、こういうことをしているのか、と憤ったのです。

こんにちは!

目黒区議会議員

金井ひろし です。

District Administration Report & Activity Report



区政・活動報告レポート

No.14 2022 秋号

ADDRESS 〒152-0032

東京都目黒区平町1-21-20-303

TEL : 080-5195-2909

E-mail : kanai.hi64@gmail.com

Official Web Site : kanai-hi64.com



facebook



twitter



Official Web Site



金井ひろし E-mail

保育・学童・児童館の民営化問題を考える 青木区長は区民と会って話し合ってほしい



「区民と対談」保護者たち顔と顔を合わせて話し合う

約束を守らない区長と目黒区
保育園民営化計画の強行実施

金井 よっちゃん、倫さん、こんにちは。まず、よっちゃんから、保育園民営化問題についてご意見をお聞きます。

よっちゃん こんにちは。私はつい数年前まで、区政に何の疑問も持たない保護者でした。ところが現在の区立保育園に子どもが入園して、わずか15日目の、慣らし保育が落ち着き始めた頃に「この保育園が民営化対象園である」と区役所から告げられました。建て替えるために4年後（後の策定で5年後になる）に別の区立保育園へ移転しなければならぬと言っているのです。区役所はこんな重大な素案を一方的に紙のみで配信しました。その日から、これは区民の生活をまったく無視していた区政だなどと考えざるを得ませんでした。

私は家族全体の生活を考えたうえで、さまざまな選択肢のなかで悩み、この区立保育園を選んだのです。しかし目黒区は、民営化計画を立てていたにもかかわらず、入園前にそのことを当事者の保護者へ知らせることはありませんでした。

保護者が入園時に区長と結ぶ利用契約書別紙には、保育の場所が現在の保育園となっており、当然契約期間が満了する満6歳になる年の3月末日まで現保育園で保育を受けることを期待して契約しています。この「期待しうる地位」を一方的に奪うと言っているから、区役所は保護者を納得させる十分な話し合いをするべきじゃないかと思いました。公共福祉をする区役所が、こういうことをしているのか、と憤ったのです。

金井 区役所が重要な計画決定をするのですから、保護者たちへ、十分な相談をして、丁寧に説明し、合意形成の努力をするべきなのですが、それを怠ったのです。



誰もがともに学び、育ち、「共に生きる!」

Create a society where everyone can learn and grow together and realize "unity in diversity".

누구나 같이 배우고, 성장하고, '같이 사는 세상!' / 全员互助互学, 共同成长, 实现“共生向榮”

町立憲民主党

不親切な説明不足の書類一枚 話し合いをしたがらない行政

よっちゃん そうです。配信された書類にはすべての事柄が書かれておらず、もっと必要なことを知りたければ2次元バーコードで検索して下さいという書式でした。それで検索したときに初めて、我が子が転園しなければならぬ事実を知ったのです。こんな大事なことを、こんな不親切な書類で知らせてきて、保護者と十分に話し合うことをしないのですから、知れば知るほど区役所がやっていると怖くなりました。

私たちの知らないところで、私たち区民を無視して、こんな上から目線で、区政を動かしているのかと思いました。区民の意見を聞かないのであれば、どう考えたって区民のための区政になりません。

金井 私たちが生活するうえで大事なことのだから、区長が自分の言葉で保護者のみなさんへ膝詰めで説明して話し合えばいいのだけれど、なぜか直接の対話をしたがない。

よっちゃん それだけではなかったのです。私たち保護者で民営化について調べて勉強していったら、区役所はメリットばかり誇張してメリットについてはあまり言及していないことがわかりました。ひとつの施策を運営する場合、メリットとデメリットがあるのは当然で、その両方を説明したうえで、考えて選択していくのが公共の施策だと思っています。メリットだけを言えばそれでいいというのは、バランスが崩れた考え方だし、自治体の公共施策として手抜き仕事ではないでしょうか。

そのメリットも保育時間が延長できるといった保護者向けのサービスがメインでした。転園による環境の変化に対する子供の精神的ケアの他、緊急一時保育や医療的ケア児の受け入れや、昨今問題になっている保育士不足など、民営化するうえで解決しなければならぬ課題を積み残したままにしていると感じています。

昨年、民営化を知らされずに入園した保護者たちは、現保育園の民営化計画の内容変更を求める陳情書を区議会へ提出し採択されました。転園が発生する当事者になる



よっちゃん



倫さん

子どもをもつ多くの保護者が署名したのです。

しかし結果的に、民営化は決定されたので、今後は区が保護者に歩み寄り、一緒に課題解決に向けて模索しながら丁寧に進め、素敵な園に引き継ぎしていただけたらと思います。

困るのは私たちだけでは 未来の子どもと保護者も困る

金井 説明や調査が不足しているのは、いらない現実だと思います。

目黒区の保育園民営化計画では、地域によっては公立保育園がゼロになってしまいうまに聞いて調査していない。対話もしなければ聞き取り調査もしない。

区役所は一方的な説明ばかりをして、アパワイ作りをしているのと疑いたくなる。

よっちゃん 私たち保護者の大多数が民営化に疑問を持ったのは、自分や子どもたちの現在を考えただけではなく、いま反対しているのは未来の保育園児と保護者に責任を感じるからです。こんなことをされても黙っていたのかと言われたくないです。

たしかに私自身、声をあげて行動するのは、限られた時間の中で精神的な苦痛も伴い、躊躇するところがありました。諦めずここから要望していきたいと思っています。

学童と児童館も 民営化している ここでも話し合い不足と説明不足

金井 こんにちは。倫さんは、学童と児童館の民営化問題に取り組んでいるんですね。

倫さん はい。こんにちは。目黒区の学童と児童館が民営化されるという話は5年ぐらい前から耳にいました。

しかし3年前に、私の子どもが行っていた緑が丘児童館学童クラブまで民営化されるとは驚きました。児童館学童として、地道に運営され、問題があれば改良するし、いい児童館学童だなく、保護者みんなが思っていた。突然なぜ民営化されるのか、何も知られていない私たちは、びっくりするだけで理由がわからなかったのです。

だからすぐに、保護者を中心に民営化反対運動が起きて、PTAと学童が最初に陳情書

民営化した学童でおきた 保険料二重払い疑惑がある

これが事実であれば事件にちかい
しっかりと調査して議会にかけたい

を提出し、次の要望書には地域の約20団体と個人が賛同していた。保護者のみならず地域的な反対運動になったのです。

それからすったもんだがあつて、区役所が急に日時を勝手に決めて説明会をや、それから区役所へ来いという連絡がきた。それで保護者や地域の人がびがカチンときた。区役所は自分勝手の上から目線ですよ。ようするに区民へ丁寧に説明して、話し合う気がないのだなと思った。

金井 いまだに「お役所誤謬せず」で、生活者の心をわがらうとする姿勢がつかれない。

不誠実な区役所の対応によって 対立が深まるばかりで解決しない

倫さん そうやって調べて学んでいくうちに、緑が丘がある西部地区は、2つあった区立児童館学童が1つに減らされることわかった。他の地区で1つに減らされる地区はないし、人口密度で比べても1つでは足りないはずですよ。

そういう疑問に区役所は正面から答えない。「中高生向けの施設が必要だから」と問題をすり替えてしまふ。

そもそも区役所の計画は、保護者や住民の生活者の現実と意見を理解することなしに、自分勝手な都合で立案している。その民営化計画をゴリ押しするだけなので、結果的に反対運動に油をそそぐような回答をしよう。

話し合っ問題解決するという社会的な訓練ができていないとしか思えない。だから話し合っても、不信が増すばかりで、対立が深まってしまふ。こんなヘタクソで雑な行政をしている区があるのかと思ひました。

金井 時代が変化して社会の規範が変わったにもかかわらず、区役所が変化を拒んで柔軟に対応できない。

倫さん 区役所の仕事は粗雑としか言いようがないと思います。民営化する方針だけを強引に押し進め、やつと多様な考えをもつようになった時代なのに、多様な考えをもてない。民営化の計画をたてる前提には、民営化しない選択肢があるはずだし、民営化して失敗したら区立に戻すという可能性を担保することもない。絶対に失敗しないと考えているならば、それは現実を認めない神様みたいな考え方、あり得ない。

金井 それは目先のことは小賢しく

やっていて、社会全体と未来を見ずして、福祉政策を考えていないからでしょう。私は議員になる前から、保育園と学童そして児童館はセットで考えるべきだと区長に意見し提案しているのですが、そういう提案をしてもうけとめない。

学童の保険をめぐる 二重支払い疑惑がある しっかりと調査して区議会にかけろ

倫さん 目先にことだつて、きちんと出来ないのです。民営化しても、引き継ぎが不完全だという問題が発生しています。金井さんは、民営化したある学童で、学童内の保険をめぐる、ひとつの疑惑が発生していることをご存知ですか。

金井 どういう疑惑ですか。ぜひ、おしえてください。

倫さん 学童内で事故があったときの保険があつて、区立の学童では従来その保険料を保護者が支払っていた。で、今年からようやく区が支払うようになった。民営化した学童では、運営している会社が支払っているところが、ある学童では、運営会社が保護者へ保険金を支払っていることを通知しなかったために、保護者が保険金を支払いつづけていたという疑惑です。つまり民営化した際の引き継ぎが悪くて、保険料を二重で支払っていた疑いなんです。これは今年の7月に区役所へ問い合わせたのですが、2か月経っても該当の学童に何の回答もない。お金の話です、この程度の対応です。

金井 もっと詳しいことを、おしえてください。この疑惑について、きつちりと調査してから、目黒区議会にかけたいと思います。もし疑惑が事実であつたなら、これは問題というより事件にちかい。目黒区の責任において保険金の払い戻しをしなければならぬのじゃないか。僕はしっかりと取り組みますよ。

本日はお忙しいところ、ご意見を聞かせていただき、ありがとうございます。

今後とも定期的に区民のみなさんと話し合いをしていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

(対談日：10月23日)



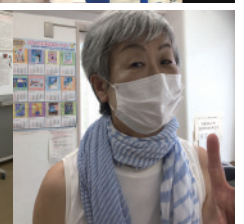
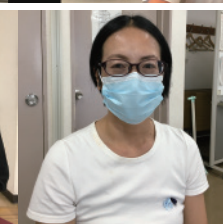
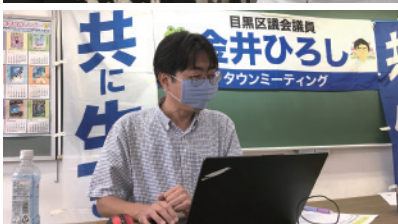
金井ひろし

支え合うことを安心に。 目黒区議会議員 金井ひろし

find strength in compassion of others and ensure security by supporting one another.

我们以多样性为荣，合力前进，互为股肱，安心宜居。

立憲民主党



第12回 区政報告会&タウンミーティング

誰もが自由参加し情報や意見を交換する集会 年間4回定期開催！ぜひご参加ください！

安心して暮らしたい。地域の情報や目黒区の行政について知りたい。困ったことがあったら誰かに相談したい。自分の意見を多くの人びとに伝えたい。目黒区のみならず都政や国政に意見したい。

どうぞみなさま、金井ひろしの「区政報告会&タウンミーティング」へご参加ください。

この集会には、保育園・学童、幼稚園や学校の保護者仲間や子ども会活動の仲間、市民運動の仲間たちが集まっています。

地域の情報や区政の動向など、生活のための情報を知ることができま。

9月に開催した第12回は、リアルとリモートで約20名のみなさまが集まり私の区政報告を聞いていただき、「目黒区の保育園・学童の民営化問題」から「目黒区から裁判をおこされた東日本大震災の被災者問題」まで、さまざまな地域の問題を話し合いました。

都議会議員の西崎つばささんも都政報告をし、みなさまの意見をうかがいました。

次回13回は、12月4日（日）に開催します。詳しくは4ページ下段でご案内しています。

みなさまのご参加をお待ちしております。

2022年・第3回・目黒区議会・定例会の報告 決算特別委員会で13の質問をしました！

9月6日から9月30日までの第3回定例会は、本会議と決算特別委員会が開かれました。

決算特別委員会は目黒区の予算の使われ方をチェックする年間一度の特別委員会です。区議会議員の（議長・委員長・副委員長を除く）全員が委員となり、持ち時間制限はありますが、全委員が質問をおこなうことができます。

各委員の持ち時間は56分ですが、会派の仲間たちと相談して配分してもらった72分間使って質問しました。

13の質問は、区政報告&タウンミーティングで参加者から提起された問題や、私が入力している社会福祉と教育の問題、反戦平和、地域活性化と区民生活などの分野から、しぼりだした質問項目ばかりです。

質問することで区政問題を提起し、粘り強い努力で解決をはかり、質問することで確認し施策をさらに押し進める。質問は提案と要請であり、批判でもあり、区政を改良しようとする議員の重要な仕事です。

この予算特別委員会の映像記録は、目黒区のホームページ「インターネット議会中継」で、誰でも視聴することができます。

ぜひ、私が懸命になって質疑している質問内容を、ご確認ください。一年生議員なので、まだまだ質問が下手ですが、どうぞ叱咤激励を飛ばしていただきたくお願い申し上げます。

次の第4回・目黒区議会は11月8日から12月6日までです。私は、区政全体に意見を申す「一般質問」にたちます。

もちろん自由に傍聴できますので、興味のある方は各種委員会でも本会議でも、傍聴してみたいかがでしょうか。スケジュールは目黒区役所が広報しておりますが、お気軽に金井が区役所へお問い合わせ下さい。



多様性を誇りに。わかちあうことを力に。

Create a society where everyone can pride themselves on living in a diverse society,

다양성을 자랑으로. 서로 나눔을 힘으로. 서로 도와주는것으로 안심을

区役所レストランの新メニュー

目黒区役所・本館1階の「区役所レストラン」のメニューが新しくなっていました。かけのうどん&そば330円、醤油ラーメン430円、カツカレー570円、サラダうどん60円などと廉価です。

私のお気に入り、650円でご飯1杯・おかず1品・お椀1杯のAランチかBランチですね。営業時間は毎週月曜日から金曜日まで午前11:00から午後2:00までです。もちろん、どなたでもご利用いただけます。



初めての沖縄旅行



今年の夏休みは沖縄観光旅行へ行きました。初めての沖縄なので、まずは沖縄本島の西南部をめぐる。沖縄文化につつまれ美しい海に感動しましたが、いちばん長い時間をすごしたのは、ひめゆりの塔・ひめゆり平和記念資料館と平和記念公園でした。沖縄では頭上を飛ぶ軍用機オスプレイを目撃して現実を考え、多くの戦争慰霊碑で頭をたれ祈りながら、やはり反戦と平和の思いをあらたにしました。また沖縄へ行きたいです。辺野古で闘っている人びとと会いたいです。

真夏のビニールプール入浴介助

介護福祉士の現場仕事をつづけていますが、真夏になると水遊びが大好きな当事者に、室外のビニールプール入浴介助をしています。

8年前から当事者と介助者の私の真夏の風物詩です。暑い太陽をあびて水遊びを楽しみ、温水で洗髪・洗体をします。ケガをさせないように入念に注意をはらいます。

とても気持ちがいいと喜んでくれていると思います。現場仕事の冥利を感じる毎年恒例のビニールプール入浴介助です。



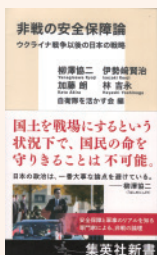
非戦の安全保障論 ウクライナ戦争以後の日本の戦略

この新書はブックタイトルそのままに、非戦派の安全保障論専門家による意見と議論がまとめられている。「自衛隊を活かす会」が編集し、「非戦」を主張する国際政治と軍事の専門家が、次々とクールでリアルな分析や提言を語ってくるので、深く考えさせられる。

国際政治と軍事のあり方や分析は難しいけれど、私なりに理解ができた。安全保障を考える基礎知識になりました。

『非戦の安全保障論
ウクライナ戦争以後の日本の戦略』

著者：柳澤協二・伊勢崎賢治・加藤明・林吉永
編者：自衛隊を活かす会
集英社新書 定価990円



秋の海釣りは大漁でした

趣味の海釣りへ行ってきました。久しぶりの息抜きです。乗合の釣り船に乗って、無心に釣りをしていると、気持ちが良くて、リラックスできます。

しかも今回は運良く大漁でした。狙いどおりにカワハギとアマダイを持ち帰り、カワハギは薄造りにして肝醤油でいただき、アマダイはパートナーが松笠揚げに仕上げてくれました。旨かったな。大漁は家族全員を笑顔にします。



『サンマデモクラシー』 自主上映会



10月9日の「目黒区民まつり・さんま祭」の日に、目黒でつながる会など市民運動が主催する、沖縄テレビ制作の映画『サンマデモクラシー』上映会が開催されました。午前午後2回上映の会場となった中目黒住区センターには約100人のみなさんが集まる大盛況でした。面白いドキュメンタリー映画を観て、沖縄問題を身近に考える日になりました。

12/4
日曜日

第13回 金井ひろし 区政報告会 & タウンミーティング開催

- 当日は午後3:00すぎから都議会議員の西崎つばささんと衆議院議員の手塚よしおさんが参加する予定です。
- リアル参加とzoomリモート参加を選ぶことができます。リアル参加の方は直接に下記会場へおでかけ下さい。
- zoomリモート参加をご希望の方は、下記の「金井ひろしQRコード」もしくは「金井ひろしのe-mailアドレス」へ11月27日までに、お申し込み下さい。zoomご招待のメールを差し上げます。
- リアル参加会場は、密にならない座席の配置と窓開け換気をほどこしますので、温度対策が必要な方はお申し出下さい。
- リアル参加の方は、マスクの着用と、用意しておりますアルコールで手指を消毒するか、洗面所での手洗いを、お願い申し上げます。

日時：2022年12月4日(日) 参加費無料

午後1時15分会場 午後1時30分開始 午後4時00分終了予定

会場：自由が丘住区センター2階 会議室（東急線自由が丘駅下車・徒歩5分）

住所：目黒区自由が丘一丁目24番12号 電話：03-3718-1195

当日連絡先：金井ひろし 080-5195-2909

みなさんのご意見ご要望をしっかりと
お聞きするタウンミーティングです！
今回は来年春の目黒区区議会議員選挙に
についても詳しく語りだしたいと思います！



こんにちは！金井ひろしです。

区政・活動報告レポートNo.14 2022年11月5日発行（通巻14号／第4巻第4号）

編集発行人：金井ひろし 〒152-0032 東京都目黒区平町1-21-20-303

T E L : 080-5195-2909 E-mail: kanai.hi64@gmail.com



Official Web Site



金井ひろしQRコード

立憲民主党